

園庭のイチョウの木が色づいてきました。
今年の暑さの影響で、紅葉も遅れているようです。暑さで葉っぱが「葉焼け」をしていると、変色したり縮れてしまったりするそうです。今後、朝晩と日中の温度差が大きくなることで、全体的には、色鮮やかな紅葉が見られることを楽しみにしています。



GUESTに聞いてみよう♪ - Vol. 6

～ お母さん、お父さんお元気ですか？～

GUEST：スクールカウンセラー 中山芳美

ようやく秋の気配を感じるこのごろとなりました。この夏の暑さは厳しかったですね。

今月は、運動会がありました。おうちの方々の応援ありがとうございました。いかがでしたか？

入園、進級されてからの半年の成長はめまぐるしいものがあります。夏を過ぎて子どもたちに会うと「大きくなったね。背が伸びたね。」の言葉があちこちで聞かれ、乳児から幼児へ、幼児から児童へ向かうプロセスを感じます。おうちの方もそんな姿をお感じになったのではないのでしょうか。

成長はまっすぐに上向きに伸びていくのではなく、上がったたり下がったり、階段を上るように進んでいくものです。赤ちゃん返りも次へのステップだったりします。体、頭、心は、一日一日確実に成長しています。

ところで、子どもを育てている親は、一人で何役をしているのでしょうか。①一人の人として②息子・娘③夫・妻④婿・嫁⑤父、母⑥職業人・・・こんなに多くの役割を果たしています。子育ては24時間365日の大仕事、目の回るような忙しさですが、皆さん一生懸命頑張っているんじゃないでしょうか。

そんな日々の中で、つい、子どもにきつく言ってしまうたり、「後で」と言ってそのままにしてしまい悔やんだり、自分を責めたりしてしまうこと、ありませんか？そんな時は、夜子どもをねかす時のコミュニケーションでお互いが楽になることができます。子どもにとっての睡眠はとても大事。泣いて寝ると眠りが浅くなり目覚めが悪いので、ゆったり楽しい気分で寝つけるよう、「今日はごめんね」の気持ちでスキップや絵本やお話、軽いじゃれあいなどをするといいです。親だからこそ、できることです。

子どもにとって安心して生活できるお家での環境はとても大切です。乳幼児の愛着形成にはお母さん方が元気であることがとても大切です。一人で抱えないで家族の協力を得て、たまにはホッとできる時間をつくるなどして、体と心を整えてください。子どもたちの健やかな成長を祈り、お母さん方を応援しています。

☆子育てや自分のことなど、一人で抱えないで一緒に考えましょう。面談できます。

子育て中は、悩みも尽きないかと思いますが、そのことを誰かに話すことで、少し、肩の荷がおり、気持ちが軽くなることもあると思います。お気軽にカウンセラーや職員にお声掛けくださいね。

園でも、子どもたちが安心して過ごせる場所になるように、環境を整えています。子どもたちの様子、変化、起こった出来事などを共有し、一緒に考えていけるよう、これからも日々努力を続けていきます。